



2学期は分散登校でスタート

校長 柿沼 隆一

最近、学校の近くの道端で彼岸花（ひがんばな）を見かけました。

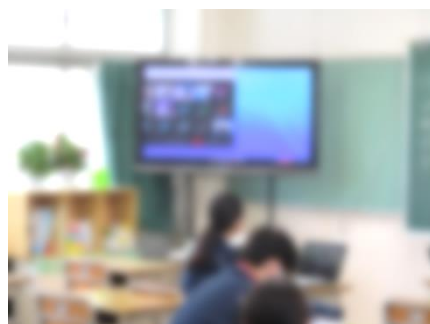
彼岸花は秋の彼岸の頃（9月中頃）、土中で温度の変化を感じ、葉よりも先に地上に花茎を出して、真っ赤な放射状の花を咲かせます。昔から道端や田んぼの畔（あぜ）に群生しており、別名は曼殊沙華（まんじゅしゃげ）と呼ばれ、歌にも歌われていることを知っている方も多いと思います。（出典：フリー百科事典『ウィキペディア』）「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、いよいよ夏も終わりのようです。



今年の夏休みは、生徒たちにとっては我慢をしなければならないことが多く、手放しに楽しむことはできなかったと思います。ご存知のように、夏休みに入りこれまでにない勢いで感染者数が増加し、8月2日に神奈川県に緊急事態宣言が発令されました。本宿中学校も横浜市教育委員会からの通知をもとに、夏休みを8月31日までに延長し、9月1日から分散登校で2学期を開始しました。生徒は1日おきに学校で授業を受け、残りは自宅学習をしています。



2学期の授業で大きく変わったことは、日々の健康チェックを保護者の方にロイロノートに打ち込んでいただくようにしたことと、生徒全員がク롬ブックを家に持ち帰って、リモートで授業に参加できるようになったことです。これまで、学校とご家庭の端末でインターネットを介した接続を試す機会を何回か設けてきましたが、ここにきて本格的に使うことになりました。今回、なかなかつながらないなどご苦労をおかけしたご家庭もあると思います。改めて保護者の皆様のご協力に感謝します。リモートが難しい教科もありますが、なるべく授業で使う努力をしています。何かお困りのことがありましたら、遠慮なくご相談ください。今のところ分散登校は10月1日まで続ける予定ですが、感染状況からその後どうするかを決めていくこととなります。



これまでもご家庭において丁寧な健康観察に御協力いただいておりますが、少しでもご本人、ご家族や同居の方に体調不良（咳、喉の痛み、頭痛、発熱、腹痛、倦怠感等）が見られる場合には、お子様の登校を控えていただき、かかりつけの医療機関又は感染症コールセンターに御相談の上、医療機関を受診していただきますようお願いいたします。

オンライン授業開始

本来であれば8月27日から2学期が始まる予定でしたが、感染症拡大による影響で9月1日からの開始になりました。保護者のみなさまは“2学期の開始＝9月1日”という印象をお持ちの方も多いかと思いますが、調べてみると本宿中では12年ぶりのことでした。登校はAグループとBグループに分け、登校しないグループはオンラインでの学習となります。教室に生徒が普段の半分しかいないのは、やはり物寂しい気がする一方で、はやく全員で顔を合わせたいと願うばかりです。

オンライン授業（Google Meet）では、画面を通して授業をすることに先生たちも慣れていないため、初めのうちにはうまくいかない場面もありましたが、授業を重ねていくうちにスムーズに生徒たちとオンラインでコミュニケーションがとれるようになっていきます。教科の特性上、おもに技能教科では課題を出すだけになってしまっていますが、すべての授業でオンライン配信を実施できるよう学校全体で取り組んでいます。各家庭におかれましては、Wi-Fi等のネット環境を整備していただき感謝しております。



▲英語のオンライン授業の様子

◎教科等の具体的なオンライン授業の内容・工夫

【数学科】Meetとロイロノートを併用しています。Meetでは、表情や態度等を知りたいのでカメラをONするように伝えています。ロイロノートでは、事前に送信しているアンケートで授業の振り返りを行うことと、その日のノートをカメラで撮影して送るようにと伝えてあります。今は8割くらいの達成率です。（3年）

Meetで授業の様子を写しながら、教室と家庭学習の生徒が同じ内容に取り組んでいます。授業で書いた黒板は写真で保存し、授業後に授業のクラスルームにアップしているので、接続が不安定で見られなかった生徒なども見られるようにしています。（1年）

【国語科】板書の内容はあらかじめスライドにまとめておき、Meetの共有画面で提示することで、対面・オンラインに関わらずノートにまとめられるようにしています。文章の音読や、意見の発表も対面・オンラインの両者にバランスよく指名し、授業に参加しているという気持ちを高めるように意識しています。（2年）

【技術科】単方向型と双方向型によってカメラ機能を使い分けています（出席確認はカメラのオン・オフでとっています）。授業中の質問を教室にいる生徒と家庭学習をしている生徒が共有できるように音声を教室内に聞こえるようにしています。（全学年）

【理科】教員が実験を行う動画を撮り見せることで、実際に実験を行うことができなくとも生徒に実験レポートを行わせています。多数の答えがあるような質問への回答を家庭学習をしている生徒にも行わせて、双方向になるよう努力しています。（3年）

- 【個別級】
- ・オンライン上でホワイトボードを活用して、コミュニケーションをとっています。
 - ・映像を共有して、ラジオ体操や筋トレをしています。
 - ・オンラインで学活や授業をした後は、ふり返りを送信させています。
 - ・字を書くことが苦手な生徒には、チャットを使ってコミュニケーションをとっています。

1年 校外学習

1 学年主任 安永 基治

7月8日（木）中学校に入学して最初の校外学習を行いました。当日は雨天のため、南足柄市にある富士フィルムの体育館での実施となりましたが、子どもたちは、仲間と協力し、知恵を出し合いながらプロジェクト・アドベンチャー（PAA）の活動に取り組みました。

PAA は、活動を通して仲間との信頼関係を築くとともに、課題解決の過程（みんなで話し合ったり、協力し合ったりすること）を今後の学校生活に生かすことをめあてに行いました。

はじめは互いに顔を見合わせて戸惑う様子も見られましたが、いくつかの課題を解決していく中で、声のかけ方や話し合いで出てくる意見が前向きなものに変わっていきました。

集団で課題を解決するためには「本気（マジ）」「安全」「みんなで」「聴く（耳と目と心できく）」「話す」の5つのことが大切だと実感しました。これらの5つは、PAA だけでなく、体育大会や合唱祭でクラスが一つになるためにも必要になります。PAA でチームの力を合わせて数々の難題をクリアしたように、これからの学校生活でも1学年の力を合わせて課題を乗り越えていくことを期待しています。



▲竹筒をつないでビー玉を転がします

校外学習実行委員長 柄本 姫依璃

校外学習で足柄に行き、たくさんのことを学びました。1つ目は、話し合うことの大切さです。私の班では、初めは何回もうまくいきませんでした。方法を変えながらやるものの、まったくうまくいかず一度しっかりと話し合いました。みんなが意見を出し合うことで最適な方法が見つかり、時間はかかったものの、課題をクリアすることができました。

2つ目は、伝えるということです。今、自分が思っていることを伝えることで解決に一步近づくことができると知りました。このことは、日常でもとても必要になると思います。学校内だけではなく、学校外でもこのことを活かしていきたいと思います。



▲床に足がつかないように並びます



▲真剣に取り組む様子が伝わってきます

交通安全教室

本校では1年生を対象に、交通安全教室を毎年実施しています。昨年度は感染症の影響で中止となったため、今年度は1・2年生を対象として7月16日に実施しました。

旭警察署と旭交通安全協会の協力のもと、人と自動車が接触する事故を再現した衝突実験を行いました。被害者はもちろん人形ですが、普段見ることのない事故の瞬間を目の当たりにして、何とも言えない緊張感がグラウンドを包んだのが印象的でした。



▲人形で実験をしました

◎交通安全教室を終えての生徒の感想

- ・人形だったけれどすごい勢いで衝突したので、すごくびっくりした。事故をおこさないように気をつけようと思った。
- ・自転車は13才以上は車道の左側を走り、歩道を走ってはいけないことをはじめて知った。歩行者と自転車で事故をおこしてしまったら大きなけがをさせてしまうから気をつけたい。
- ・普段あまり自転車に乗らないから関係ないと思っていたけど、歩いているときでもありえることなんだと改めて気づいた。

【10月のおもな予定】

- 10/ 1 (金) 3年 英検
- 7 (木) 部活動振興会
- 8 (金) 3年 進路説明会
- 21 (木) 体育大会
- 22 (金) 文化発表会
- 25 (月) 2年 自然教室
- 25 (月)～29 (金) 3年 進路面談 (三者面談)



◎行事についてのお知らせ

感染症拡大の状況を考え、次の行事は中止といたします

- ・10月8日 授業参観・学級懇談会
- ・10月31日～11月2日 3年生 修学旅行
- ・10月下旬 PTA ふれあいバザー

感染症対策として、規模を縮小して実施します

- ・10月21日 体育大会 10月22日 文化発表会
→保護者の観覧につきましては決まり次第お知らせします